

たかおか
市民と市政

2026
No.251

9



「探究的な学び」授業風景

｜主な内容｜ 未来を担うこどもたちへの高岡市教育改革 / 工芸都市高岡の秋。2026

変化が止まることのない時代を生きる

未来を担うこどもたちへ的高岡市教育改革

問合先 学校教育課 TEL 20-1451 FAX 20-1667



詳しくは
こちら



自らの力で

「自分の道を切り拓き、幸せを実感できるこども」に…

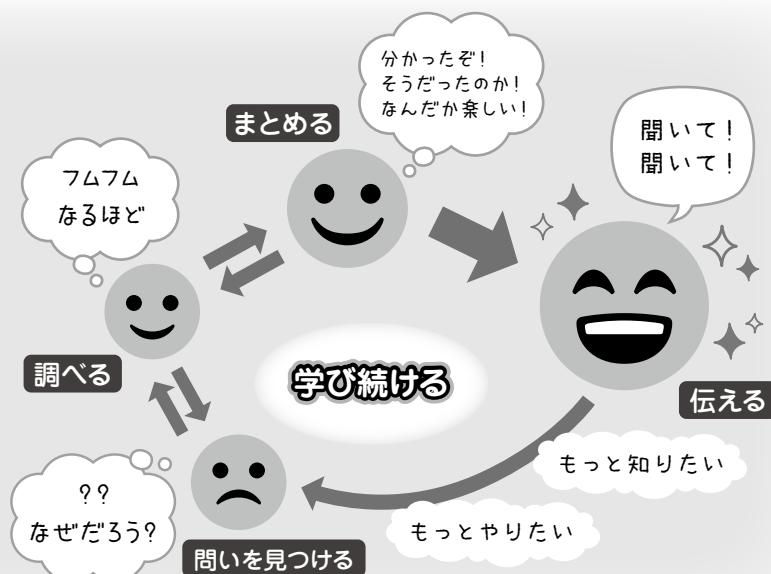
「探究的な学び」を推進します



身近な疑問からスタートし、自分で調べ、
情報を集め、友だちと話し合い、自分
なりの答えを見つけ出す…

これが、「探究的な学び」です。

こどもたち一人ひとりの「知りたい!」
「学びたい!」のわくわくを大切にし
ながら、未来を切り拓く「生きる力」
の育成に全力で取り組みます。



「探究的な学び」
の効果

生きた学力が
育つ

自分で考える力が
身に付く

コミュニケーション力と
協働性が身に付く

自己肯定感と
自己有用感が
高まる

「探究的な学び」推進モデル校の取組み

今年度、高陵小・高陵中をモデル校に指定し、実践研究を進めています。
高陵中学校の取組みを紹介します。

「7つの力」を身に付ける『高岡高陵学』

高岡や高陵校区の歴史・産業・伝統を学びのフィールドに、「なぜ？」から始まる課題設定・解決・発信の探究サイクルを通し、地域への誇りと未来の創り手としての資質を育みます。

高岡高陵学

「ふるさと高岡・高陵を舞台にした
フィールドワーク」

「高岡まちづくり講演会」などを通して、高岡市が抱える課題や取組みについて聞き、自分たちの住む地域について理解を深めました。2・3年生は、自分の興味や関心にあわせ課題を設定し、フィールドワークに出かけます。

高岡高陵学

「ものづくり・デザイン科
パッケージデザイン制作」

1年生は小学校で製作した漆器作品を入れる箱のデザインを考え、オリジナルの箱を作ります。高岡や高陵校区について深く知り、「高岡の魅力をどう伝えるか」について課題意識をもち、デザイン考案、制作に取り組みます。

高陵中学生が身に付ける「7つの力」

1. 「なぜ」と考える力
2. 「情報」を集める力
3. 「情報」を組み立てる力
4. 「振り返って次」に進める力
5. 「みんなで対話・協力」できる力
6. 課題解決の「良さが分かる」力
7. 考えを「他者に伝えられる」力



高岡の特色ある取組み

コミュニケーション力・表現力の向上

- ▶ 外国語指導助手（ALT）を全小学校に配置し、早い段階からいつでもどこでも英語に慣れ親しむことのできる環境をつくります。
- ▶ 「ものづくり・デザイン科」での銅器・漆器作品製作やデザイン学習、「クリエイティブ・たかおか作品展」を通して、表現力を育成します。
- ▶ 「論理コミュニケーション」と「議論会」を通して、自分の思いや考えを筋道立てて発信する力を育てます。



情報活用能力の育成

- ▶ 学習専用端末を用いて効果的に情報を収集し、内容的確にまとめるなどの課題解決に向けた活動を通して、情報を適切に活用する能力を身に付け、主体的に学び続ける力を育てます。

学びを支える教師力の向上

- ▶ 一人ひとりの個性や可能性を伸ばすための指導方法やこどもの主体性を生かした教育活動について研究を進めます。

「探究的な学び」推進委員会

- ▶ 市内学校の代表教員からなる推進委員会を立ち上げ、「探究的な学び」を意識した効果的な教育活動について研究を進め、市内学校に広めます。



池上 彰 氏講演会& 「探究的な学び」発表会

- ▶ 高陵中学生による「探究的な学び」の成果発表とジャーナリスト池上彰氏の講演会を開催し、これからの時代に求められる生きる力について、理解を深める機会とします。

ものづくりのまち高岡が届けるクラフトの祭典。

TAKAOKA

工芸都市 高岡の秋。2026



文化創造都市
高岡HP

いちばまち 市場街 2026

高岡のまちで、クラフトやアートに
出会って、触れて、体験できる3日間

高岡のものづくりを支える職人やクラフト作家が主役となり、クラフトやまちの魅力を発信する秋の恒例イベント「市場街」。重要伝統的建造物群保存地区の山町筋エリアを中心に、市内各地で開催されます。15周年の今年は、シンポジウムの開催に加え、市場街のテーマカラーの赤いアイテムを身につけて来場いただいた方には限定ステッカーをプレゼントします！

- 時** 9月18日(金)～20日(日)
※時間はイベントによって異なります
- 所** 山町筋、御旅屋通りほか
- 問** 文化国際課 TEL 20-1452



詳しくは
こちら



ミラレ金屋町

千本格子の町家が軒を連ねる高岡鋳物発祥の地
「金屋町」のリアルを体感してミラレ

千本格子の町家が軒を連ねる高岡鋳物発祥の地「金屋町」の魅力をもろごと見て・知って・体験できる「ミラレ金屋町」。着物ファッションショーや作家、職人直伝のさまざまな体験型ワークショップ、お茶会、町家や軒先を彩る工芸品の展示・販売に加え、今年度は地元小中学校も出展します。

- 時** 9月19日(土)・20日(日) 10:00～17:00
- 所** 金屋町石畳通り周辺
- 問** ミラレ金屋町実行委員会(商業雇用課) TEL 20-1289



詳しくは
こちら



10月
開催

ツギノテ 2026

ものづくりの出逢いをつなぐ「継ぎの手」で、
ものづくりを未来へとつなぐ「次の手」に。

「ものづくりを未来へつなぐ」がテーマの、産業や工芸・クラフトに特化した博覧会「ツギノテ」。地域や業種の垣根を超え、「つくり手」「つなぎ手」「つかい手」が集い、ご縁やアイデアを生み出します。また、体験型のワークショップや製造現場の廃材を使ったこども工作スペースなども大人から子どもまで楽しめます。

- 時** 10月24日(土)・25日(日) 10:00～16:30
- 所** 市営高岡中央駐車場6階
- ¥** 無料(事前にWEBでのチケット登録が必要です)
- 問** ツギノテ実行委員会(ROLE内) TEL 53-5862、
産業企画課 TEL 20-1395



詳しくは
こちら





開催スケジュール

9月

18日(金)

19日(土)

20日(日)

市場街2026

山町筋歩行者天国

ミラレ金屋町

10月

24日(土)

25日(日)

ツギノテ2026

各イベントの主催者コメントを紹介します



高岡クラフト市場街実行委員会
委員長 國本 耕太郎さん

『市場街 -いちばまち-』という名前には、“人と物が行き交い、新たなつながりと価値が生まれる場をつくりたい”そんな想いが込められています。今年で15年目を迎えて、さらに盛り上げていきます。

今年も山町筋を中心に、クラフト&フードマルシェ・市内工房見学・ものづくり体験・シンポジウム・作品展示・職人Barなどなど100を超える盛りだくさんのコンテンツをご用意してみなさまのお越しをお待ちしています。県内外からもたくさんの魅力的な出展者が勢揃い！イベント情報は随時更新していきますので市場街公式Instagramをぜひフォローしてくださいね！

見て、体験して、食べて、お買い物して、地元だけど知らなかった高岡のディープな面白さを見つけてください！

「ミラレ金屋町」は、金屋町の持つ豊かな歴史と文化を再発見し、未来へ繋いでいくことを目指して企画しています。金屋町には、伝統的な町並み、ものづくりに携わる人々、そして温かいコミュニティがあります。それらを次世代に伝え、さらに発展させていくため、金屋町の多様な魅力を「見て」「楽しんで」「体験して」いただくことで、この町が持つ無限の可能性を感じていただける場となることを願っています。

金屋町の皆様をはじめ、地域の子どもたち、そして富山大学芸術文化学部の先生方や学生たちと一緒に、心を込めて準備を進めています。当日、皆様の笑顔に出会えることを心より楽しみにしております。金屋町の「今」と「未来」を、ぜひ肌で感じてください！



ミラレ金屋町実行委員会
委員長 嶋田 一成さん



ツギノテ実行委員会
委員長 羽田 純さん

4年目を迎えるツギノテ。今年は東京や九州など全国から100社を超える職人さんや作家さん、製造メーカーさんが高岡に集まってくれます。普段はオンラインでしか出会えない人気作家さんの作品も、この日だけは高岡で手に取っていただけます。去年、子どもたちの行列が絶えなかった工作コーナーも今年はさらにパワーアップ！見て、触って、買って、食べて、話して。フードもトークショーもあり、気づけば「もう二日目が終わり！？」となるくらい盛りだくさんの二日間です。工芸やクラフトに詳しくなくても大丈夫。お子さんからご年配の方まで、どなたでも楽しめるものづくりのお祭りです。ぜひ気軽に遊びに来てください、お待ちしております！

市内のこどもまんなかの取り組みを紹介します！

問合先 子ども・子育て課 TEL 20-1393

#こどもまんなかやってみた

高岡商業高校2年生 堀 莉彩さん

将来保育の仕事を目指す私は、自分にできる社会貢献として「こどもたちの食の支援」を行いたいと考えていました。そのような中、プロバスケットボールの辻直人選手が、3ポイントシュートの成功数に応じて寄附を行う「スリーピース活動」をテレビで知り、自身も同様の取り組みを行いたいと思いました。

具体的には、自身の公式戦や練習試合において成功した3ポイントのシュート1本につき333円を、これまでのお小遣いやお年玉などの預金から寄附金として積み立てました。昨年度の成功数は105本で、今年度の寄附額は3万5千円となり、「みやびこども食堂」様へ寄附しました。

シュート1本1本を通じて、こども達が笑顔



で元気に育つお手伝いがしたいと思っています。また、私の活動が他の人にも広がるきっかけになれば嬉しく思います。高校の部活動を引退するまでの2年間、寄附活動を継続していきます。

故郷の人物を知ろう

たかおか 温故知新

乱世を生き抜いた

勝興寺9世 顕栄(1509~80/84)・
10世 顕幸(1555~1604)

顕栄・顕幸父子は戦国乱世のなか勝興寺の舵をとりました。顕栄は勝興寺8世実玄の三男で、妻は細川晴元の養女・如勝です。本願寺顕如の猶子(義理の親子関係)となり、1556年、勝興寺の住職に就任し、60年には院家(本山に次ぐ寺格)となり本願寺内で高い格式を得ました。越中一向一揆を瑞泉寺と共に率いて活躍し、上杉、織田らの戦国大名と争いました。特に、1570~80年の大坂の石山合戦(本願寺顕如対信長)では、越中から兵員・食糧・弾薬を送るとともに、自らも出陣したともいいます。

顕幸は、顕栄の長子で、妻は朝倉義景の娘で

す。1582年、本能寺の変以降、秀吉が急速に勢力を増し、83年、秀吉は柴田攻めを前に、瑞泉寺



左から顕栄真影・顕幸真影(共に勝興寺蔵)

と勝興寺に本願の保証を条件に一揆を催促し成政を牽制しました。それに対して84年、成政は守山城主・神保氏張を通して勝興寺に古国府城跡(越中国府跡)周辺の土地を与えました。しかし、在京中の顕幸は秀吉に接近し、翌年8月の越中攻めに同行します。その後、越中を支配することになった前田家との強い関係が始まりました。顕幸は、難しい時代の変化にうまく対応し、勝興寺繁栄の基礎を築きました。

(仁ヶ竹主幹)

問合先 博物館 TEL 20-1572



7/15 旧庁舎を活用して救助訓練

高岡市消防本部・高岡消防署において、解体予定の旧庁舎を活用した消防隊員の救助訓練が行われました。エンジンカッターを用いて鉄製の扉を切断するなど、実践形式の訓練を終えた隊員たちは、「実際の建物を使うことで、補強材の部位を避けるなど様々なノウハウを学べた。これからも有事に備え、訓練を積み重ねていきたい。」と感想を語りました。

7/16 港の役割を学ぼう

伏木富山港で小学生みなと見学会が行われ、太田小学校の5年生児童が参加しました。伏木富山港湾事務所の業務艇「なごかぜ」に乗った児童らは、港周辺を周遊しながら、クレーン等の設備や貿易用のコンテナ、入港する大型クルーズ船などについて説明を受け、港が担う役割を学習しました。初めて船に乗ったという児童も多く、潮風を浴びながら皆興味深く説明に耳をかたむけていました。



8/1 次世代EVバスでまちを巡ろう!

高岡駅瑞龍寺口広場で、次世代EVバスTOYOTA「e-Palette」の1か月運行出発式が行われました。将来的に自動運転での走行が可能な次世代モビリティを市民に体感してもらうことを目的として運行するもので、このバスは高岡駅南口、イオンモール、新高岡駅を結び8月31日まで運行されます。乗車した人からは「とても静かで乗り心地がよかった。デザインも近未来的でかわいい。」との声が聞かれました。

■右のアイコンがついているものは、無料アプリ・カタログポケットで、動画やスライドショーを視聴できます。



動画

スライド
ショー

9月1日より生活道路における自動車の法定速度が引き下げられます!!

問合せ 市民生活課 ☎ 20-1343

生活道路における法定速度が
60km/hから30km/hに引き下げられます。

安全な速度での運転を心掛けましょう！

※生活道路とは、主に地域住民の日常生活に利用されるような中央線や、中央分離帯などのない比較的狭い道路のことをいいます。既に道路標識や道路標示で最高速度が指定されている道路ではその速度が最高速度となります。

▽生活道路の例



詳しくは
こちら

自転車損害賠償保険等への加入が
義務化されます。

10月1日から、富山県では自転車利用者の自転車損害賠償保険等への加入が義務化されます。万が一の自転車事故に備えて自転車損害賠償保険等に加入しましょう！



詳しくはこちら

「秋の全国交通安全運動」が
実施されます。

期間：9月21日から30日までの10日間
日没が早まる季節、夕暮れ時に交通事故が多く発生します。

歩行者は反射材の着用、運転者は早めのライト点灯を心掛けましょう！

市長 コラム



——市長就任1年 「感謝」と「謙虚」の原点——

市政の舵取りを担って1年が経ちました。皆さまのご協力に感謝いたします。市政を運営していく上で「感謝」と「謙虚」を胸に刻み、この1年間全力で駆け抜けてまいりました。「税金の使い方のチェンジ」と「対話の政治」という基本理念のもと、私たちは今、数々の新しい政策を打ち出しています。

現在の最優先課題は、能登半島地震からの迅速かつ確実な復旧復興です。実現は困難と見られていた「液状化対策における住民負担ゼロ」については、県からの力強い財政支援をいただき、他の被災した自治体とも足並みをそろえて、住民負担ゼロの方向へと舵を切りました。就任直後に立ち上げた「復興会議」には地元の皆さまにも加わっていただき、長期的なまちづくりのビジョンを議論する一方で、「高岡ほっとカフェ」や「イルミネーションの点灯」など、「心の復興」支援策も実践してきました。

限られた財源で命と暮らしを守る予算を確保するため、巨額の負担がかかる公共施設については、市庁舎や体育施設の整備計画を一度立ち止まらせ、方針を転換しました。今後は市民の代表である議会の皆さまと議論を尽くし、市民のためになる持続可能な形を模索してまいります。

もう一つの柱「対話の政治」も成果を实らせています。

市内36地区で実施した「まちかどトーク」では、地域の方の声を受け、県外からの移住夫婦への家賃補助制度を打ち出すなど、既に成果が出ています。

また、教育現場へも対話を広げ、市内全33の市立学校を訪問しました。「探究的な学び」の重要性を痛感し、推進モデル校での実践研究を開始。現場の先生方の熱意により、他の学校へも変革の風が吹き始めています。

さらに、命と暮らしに直結する病院改革では、公的病院連携・機能分担を話し合う「持続可能な医療を考える高岡市長・公的病院長の会」を創設し、高岡市全体を一つの大きな病院とする構想を進めています。この方針に呼応する形で、主要3医療機関をデジタルで結ぶ「家持あんしんネット」が始動しました。

公共交通改革では、「交通事業者が協力し合う体制づくり」に取り組みます。加えてAIオンデマンドバスや次世代EVバスのトライアルを進め、誰もが自由に移動できる未来の暮らしの足の実現を目指します。

改革はまだ始まったばかりですが、誰もが未来に胸躍る「ワクワクする高岡」を皆さまと共有していきます。子どもたちの世代へ引き継ぎたいと思える「住みたいまち 高岡」を、共に作り上げていきましょう！

令和9年度

幼稚園・保育園・認定こども園等 入園案内

問合先 子ども・子育て課 ☎ 20-1377

はおか保育園のみなさん

【入園申請をする前に確認すること】

施設を利用するためには、利用開始日（入園する月の1日）時点で住民票のある市区町村から、教育・保育を受けるための認定（教育・保育給付認定）を受ける必要があります。保育要件などについて詳しくは市公式HPをご確認ください。



詳しくはこちら

【入園申請の方法】

1 市内の保育園、認定こども園（保育園部、幼稚園部）、事業所内保育施設

- ・第1希望の施設でのみ申請書を受け取り、提出してください。第2希望以下の施設は事前の見学をお勧めします。
- ・4月入園の二次、三次募集の募集状況については、直接施設にご確認ください。
- ・認定こども園（幼稚園部）への申し込みは、各施設へご相談ください。

＜4月入園申請の流れ＞

申請書の配布

一次	9月1日(火)～9月30日(水)
二次	令和9年1月上旬から
三次	令和9年2月上旬から

配布時間は9:00～17:00(月～金曜日)です。配布時間外での受け取りを希望する場合は事前に施設へご連絡ください。

面接・申請書の受付

一次	10月1日(木)・2日(金)
二次	令和9年2月1日(月)まで
三次	令和9年3月1日(月)まで

受付時間は9:00～16:00です。

結果の通知の送付

一次	令和9年2月上旬
二次	令和9年2月下旬
三次	令和9年3月下旬

2 市内の幼稚園

- ・申請書等の配布は9月1日から、受付日は10月1日からです。（定員に達し次第受け付けを締め切ります。）
- ・申請等の詳細は各施設へご相談ください。

3 市外の施設

- ・高岡市外の施設へ入園を希望する場合は、お早めに子ども・子育て課へご相談ください。他市区町村ごとに申請できる条件が異なる場合があります。

【よくあるご質問】

Q. 市内の施設へ年度の途中に入園したい場合は、申請できますか。

A. 入園希望月の定員に空きがある施設で申請が可能です。締め切りは入園希望月の前月10日(土日祝日の場合は、その直前の平日)です。

Q. 育児休業から復職する予定なのですが、いつから入園申請できますか。

A. 1日～15日に復職予定であれば前月から、16日～月末に復職予定であれば、当月に申請可能です。

Q. 求職活動で入園申請はできますか。

A. 保育要件が「求職活動」の場合、4月入園の三次募集と年度途中入園で申請可能ですが、認定期間は3か月で、年度内で1回のみ認定可能です。

高岡市公式SNS



LINE



X



その他SNS

広報紙はデジタルでも 配信しています



市HP



カタログポケット



広報紙に対する
ご意見はこちら



令和6年能登半島地震
支援・対応等関連情報

令和8年
7月末現在

人口

160,165人

(うち外国人 4,820人)

男

78,046人

女

82,119人

区 分

	自然増減 (出生－死亡)	社会増減 (転入－転出)	計
令和8年7月中の増減	－133	42	－91
令和8年1月からの増減	－900	－33	－933

世帯数

71,708世帯

(うち外国人世帯 2,977世帯)

令和8年7月中の増減+63

